



Weekly Report

RI 会長マーク・ダニエル・マローニー

クラブ会長テーマ

Enjoy rotary, Enjoy to serve

第2432回例会報告

日時 : 令和1年11月27日(水)

会場 : 例会場

司会 : SAA

鈴木委員

開会点鐘

小川副会長

斉唱 : ロータリーソング「奉仕の理想」

お客様の紹介

小川副会長

増田 竜吉様 イベントプロデューサー

会長報告

小川副会長

本日はありません。

幹事報告

喜連紘子幹事

●地区ポリオ撲滅チャリティゴルフ大会

(幹事クラブ: 立川こぶしRC)

日時 4月9日(木) 8時スタート

場所 青梅ゴルフ倶楽部

その他詳細および申込は事務局にお願いします

ニコニコBOX

三田親睦活動委員

●小川副会長 本日、遠藤常臣会長は職業奉仕の為、私がピンチヒッターでやらせて頂きます。卓話講師の増田竜吉様にはお忙しい中、お出で頂きましてありがとうございます。卓話楽しみに拝聴いたします。

●喜連紘子幹事 増田様、ようこそお越し下さいました。本日の卓話、楽しみにしております。

●岡本正伸会員 増田さんには、お忙しい中卓話講師をご快諾頂き有難うございました。日頃のお付き合いでは聞けないオフレコなお話しもして頂けることで、居眠りせずしっかりと聞かせて頂きます。

●小澤谷守会員 去る11/23(土)私が会長を努めた時

に迎えた交換留学生インちゃんの歓迎会を当時のホストファミリー関係者のみな様に開催していただき、ありがとうございました。特にこの会をまとまていただいた北島清高会員には感謝です!

●小澤崇文会員 御心配をおかけしましたが先週木曜日に退院しました。五体不満足に相成りましたが精進致します。

●長嶋会員・北島清高会員・鈴木会員・川向会員 先日のインちゃん来日歓迎会ありがとうございました。2年ぶりのインちゃんは相変わらずでしたが元気で良かったです。また御両親はこんなに大人数での歓迎に大変喜んでいました。会員の皆様には会費以上の御負担をしていただき大変ありがとうございます。インちゃんは元気に本日、日本を離れます。

*ニコニコBOX 合計 27,000円 累計 870,000円

出席報告

杉田出席奨励委員

11月27日 在籍50名中 出席39名

前々回 (11月13日) 出席率 97.78%

閉会点鐘

小川副会長



国立にいるからこそ自分

イベントプロデューサー

増田竜吉氏

■講師紹介

岡本正伸会員



Rotary



RI 第2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ 会長 遠藤 常臣 幹事 喜連 紘子

例会日 : 毎週水曜日

例会場 : 谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209

事務所 : 東京都国立市谷保5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB : http://kunitachi-rc.com/

会報委員 : 青木 健・秋廣道郎・木島常明・山岡眞茂・小沢国寛

マッスル増田・Muscle Masuda

本名：増田竜吉（マスタ・タツヨシ）

出身：東京都（国立市青柳在住）

イベントMC、ラジオDJ、イベント企画制作、元・片山右京マネージャー。

クルマやモータースポーツを生業に約30年。トヨタ自動車のモータースポーツを支え続ける筆頭ワークスレーシングチームである「株式会社トムス」に約9年間在籍。

その後、元F1ドライバーの片山右京氏のマネージャーを約10年つとめる。それらをベースにクルマに関するセンスを身に付ける。その傍らクルマ関連や各種イベントなどのMCや実況、またクルマの話題を中心としたラジオ番組。調布FM「Drive-in The Radio」のラジオDJをつとめる。各種イベント企画制作なども手掛ける。

～地元くになちでの活動～

富士見台四丁目自治会 文化厚生部長及び青年部

谷保天満宮例大祭 宵宮放送アナウンス

最近では国立在住プロレスラー ザ・ブルーシャークや格闘家セダー拓也（杉田拓也）らと「くになちプロレス」と題した団体の立ち上げに携わる。専属実況になるのかも・・・目下、2020年国立市民祭にてリングを設営しチャリティ興行マッチを行うのが目標。

■国立市に来たわけ

長男が生まれるのと転勤が切っ掛けで国立に住むことに。国立に来て26年半。長男謙三が26年前6月に誕生。その2月に葛飾区より引っ越してくる。当時トヨタ自動車のワークスチーム「トムス」に在籍。転勤のため探していたおりに国立を知る。下町生活の人間にはこの土地柄がある意味カルチャーショックでした。その訳は、大学通りを見て感動さえ覚えた。これで国立に住むことを決めた。

■MCへの切っ掛け

モータースポーツ・クルマとの関わり

現在は、イベントMC、ラジオDJ、スポーツ実況、基本はクルマを生業、軸として約30年近くを歩んできた。その在籍してきたトムスでモータースポーツに関わって来たことが所以でトークの仕事に携わることになる。シーズン終了するとファン感謝デーを行う。そこでイベント制作からMCをこなすようになるのが切っ掛け。

■片山右京との出会いとマネージャーとして

トムスでは多くのトップドライバーが活躍していた。そんな中で片山右京との出会いがあった。97年の鈴鹿日本GP前にF1ドライバーの引退を切っ掛けに誘いを受ける。引退後もクルマに携わる人材を必要としており有難くお声を頂くことに。

■片山右京マネージャー時代。主だった活動とは・・・

よく質問されるのは片山右京って本名？ってよく聞かれるが・・・その通り。

最初の仕事は、片山右京と行くマカオGP!!次は、片山右京と行くF1マレーシアGP!! 99年ルマン24Hレース。トヨタTS020にて日本人最高位2位となる劇的なレース展開は一生の思い出。

片山右京「UGO」ブランドを立ち上げ、クルマのドレス

アップパーツの開発をスタートし、トヨタのディーラーラインで販売展開を計画し、いよいよといった段階で日産チームに移籍することに。よって、ドレスアップパーツの販売はほぼ立ち消え・・・致し方ない・・・

その後、2001年スーパーGTに参戦するべく自チームを立ち上げる。その立ち上げにかかわる。再びトヨタからスプラで参戦。その際のパートナーがマッチこと近藤真彦氏を起用。業界では話題を集める。また、登山家・冒険家としての一面をもつ片山氏がアフリカ大陸を舞台にする「パリダカカーラリ」にプライベート参戦に関わる。そして、結果的に数々の参戦中のエピソードを交え見事に完走を果たす。その後、約5年「パリダカプロジェクト」が続く中、本人増田は2002年退社後独立。

■片山氏の事務所退職から独立する

片山右京氏の「挑戦することの大切さ」ということを掲げ常に活動してきた背景から、自分も挑戦をしようという意味で独立。その後独立、モータースポーツMCや他のチームに帯同、メーカーのモータースポーツプロモーションに携わり本格的にMCやイベントを行う。クルマと音楽に特化したインターネットラジオ番組「Drive-in Stream」をもち、トヨタシテショーカー・池袋アムラックスにて公開番組形式にて5年間ラジオDJとして番組を展開する。

■片山事務所に復帰!!

なんと2007年に片山右京事務所に復帰。07年ダカールラリーに参戦。南米に舞台を変える。バイオ燃料使用。完走を果たす。それらに携わる。トレーニングからの自転車ロードバイクに乗ることからロードレースに参戦するまでに。それが高じTeamUKYOプロロードレースチームを立ち上げるたり、モータースポーツではスーパーGT300クラス・初音ミクグッドスマイルレーシングとのコラボでスポーティングディレクターに。その年、シリーズチャンピオンに輝くなど盛りだくさんな展開に携わる。そんな中、全国の講演会にも同行し、MCとしてクロストーク形式でのトークライブ講演を行うことも大きな活動の一つだった。その他、各メディア出演への同行など芸能的な部分でも多岐に渡る。そして2015年、2度目の退職というか離脱・・・。離脱はMC、ラジオDJ、実況、などなど現プロフィールでの活動の独自の展開を行っている。

■国立での子育て。

くになちという大らかな環境で育った家族。ほぼ地元密着です。ちなみに、国立市議会議員でもある楷塾（かいじゅく）の「ひえだみなこ」先生は恩師でもある。稗田家無くして息子たちの進学は正直あり得ないかなあ・・・

○長男・謙三 26歳 ママの森⇒六小⇒二中⇒日大明誠・理工科⇒日大芸術学部・演劇科⇒プロダンサー。

SMAP、関ジャニ∞、現在「東方神起」ダンサー。2016年VIBE DANCE COMPETITION 世界チャンピオン、ダンスクルー「GANMI」でも活躍。

○次男・謙士朗 20歳 ママの森⇒六小⇒二中⇒和光高校⇒東京工芸大学・写真学科にて。現在、フォトグラファーを目指している。

○妻・理絵 ヨガ・ピラティスインストラクター